

対話でつなく授業 ～個々を認め合うチーム学習～

岩瀬 竜弥

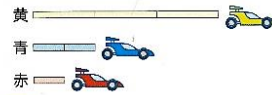


指導員訪問⑤ 3年 算数科「何倍でしょう」竹田 実里 教諭

「算数が好き」と半数の子が答える竹田学級。算数は体育、図画工作について何と第3位。令和4年度の学力調査でのアンケート結果でも本校の6年生が「算数の勉強が好き」全国比+7。2Pと結果が。しかし、「もっと簡単に解く方法がないか考える」では全国比-6。0P。竹田学級も図や言葉の式を使うことがまだまだ少なく、数量の関係の読み取りに苦手意識をもつ子供たちです。

そこで、今回の授業では、挿絵やテープ図など量的にイメージできるものと関係図、式を関係づけて変量に着目して

2 何倍になるかを考えて



1

ゴムで動く車の走った長さをくらべました。
赤は4m走りました。
青は赤の2倍、黄は青の3倍走りました。
黄は何m走りましたか。



めあて 図を使って、何倍の問題を考えよう。

説明でき、問題解決する姿があったかどうかです。

本時では、まず課題を絵(左参照)とともに提示。その後、方法の見通しで関係図、テープ図を提案。「いつもは関係図が2個。3つあってもできるかな?」とすでに問題意識の高まりも。ここでは全員が関係図を根拠に

して心内対話を。その後、 $4 \times 2 = 8$ 、 $8 \times 3 = 24$ と順々に計算する方法を確認しました。

次に、オペレータ(変数)に着目するために「青を求めずに・・・」と指示(T1)。C8のように「6倍」が何となく分かって、⑥の理由や意味が分からない子供たちです。

<授業記録より一部抜粋、編集>

- T1: 赤と黄だけで求めてみて。(チーム学習のあとのクラス対話へ)
- C2: (つぶやき多数) 訳が分からない!
- C3: 式と答えは出た。
- C4: 訳あるけどね、なんか変。訳わからん。
- T5: 式で困ってる? 悩んだ式はある?
- C6: (つぶやき多数) わり算? 6倍? ただ説明が分からないだけ・・・
- T7: どんな式になった?
- C8: $24 \div 4 = 6$ 答え6倍。
- C9: $3 \times 2 = 6$ 、 $6 \times 4 = 24$ 24m
- C10: (つぶやき多数) 同じだ～、え～!
- C11: 訳言える。2と3を足すとさっきの問題と答えは違うから、かけるとさっきの問題と答えが同じだから、かけ算。
- <略>-
- C16: $4 \times \textcircled{6} = 24$ 答え24m
- T17: この⑥はどこから出てきたの?
- C18: (つぶやき) 2倍の3倍のところ。どこ? ⑥ってどこから出た? 確かに。2×3?
- T19: なぞ? C20: なぞの⑥!

協議会では、課題設定やT1の発問の仕方、「2



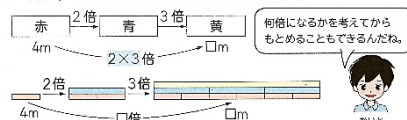
+3=5(倍)」発言やつぶやきの扱いなど多岐にわたって教師支援を検討。指導員から

①教科書を読む、②チーム学習での子供の立場、③テープ図の有効性など教えていただきました。

この授業は実は難しく奥が深く、私も多くの実践を見てきました。しかし、今回C2からのつぶやきや発言にわくわくドキドキする自分がいました。● T17で立ち止まり、みなさんならどう展開しますか。私ならここで「もう一度テレビ画面を見て」(赤丸)と。ここに「教科書を読む」意味がありますね。

きっと子供たちが図と式を関係づけて2個の3つ分の理解を。

4 黄は、赤の何倍走ったかを考えましょう。



何倍になるかを考えてからもとめることもできるだね。

